

平成18年9月12日

文部科学大臣
小坂 憲次 様

公立大学協会
会長 宇野 重昭

要 望 書

中央教育審議会「我が国の高等教育の将来像」、同「新時代の大学院教育」及び総合科学技術会議「科学技術に関する基本政策について」などの取りまとめにあたり当協会の意見の反映を円滑に進めていただき、加えて公立大学に対する支援体制を強化されたことに関して、あらためて感謝いたします。公立大学の役割がいつそう発揮できますよう、以下の点について、一層のご支援を要望します。

(1) 国際競争力を持つ魅力ある大学づくりを進めるためには、大学における教育研究の質の向上が不可欠と考えます。競争的資金における間接経費の充実など国公立大学を通じた競争的な財政支援の強化に、一層のご努力をお願いします。

(2) 地方分権化が進むなかで、公立大学には地域・地方の知の拠点としての役割がこれまで以上に求められ、基盤を強化する必要が増しています。公立大学の条件整備のため、学術研究設備の充実、交付税措置等に関して強力な支援をお願いします。

(3) 公立大学協会では、環境変化に対応できる経営マインドの育成や地域貢献の拡大など、大学に求められる新たな役割に対応し、教職員の様々な能力開発事業を推進しています。高等教育政策を所管する視点から適切な支援をお願いします。